

中間整理案、主要プロジェクト案 【概 要】

平成20年10月21日

第1回近畿圏広域地方計画協議会

概要目次

1. 近畿圏広域地方計画	中間整理案の構成	1
2. 関西の現状と課題		2
3. 関西の目指す姿		3
4. 主要プロジェクト	（議論のためのたたき台）	11

近畿圏広域地方計画 中間整理案の構成

1

1 関西の現状と課題

2 関西の目指す姿

1. 歴史・文化に誇りとこだわりを持って本物を産み育む圏域
2. 首都圏とは異なる多様な価値が集積する日本のもう一つの中心核
3. アジアをリードする世界に冠たる創造・交流拠点
4. 人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域
5. 都市的魅力と自然的魅力を日常的に享受できる圏域
6. 人々が自律して快適で豊かに暮らせる高福祉圏域
7. 暮らし・産業を支える災害に強い安全・安心圏域

3 目指す姿を実現するための戦略

1. 歴史・文化に誇りとこだわりを持って本物を産み育む圏域
(1)「本物」を産み育む共通理念の確立
(2)歴史・文化資産の保全・継承・活用 (3)広域観光圏域の形成
2. 首都圏とは異なる多様な価値が集積する日本のもう一つの中心核
(1)関西全体での総合的な経済力の向上 (2)情報発信力の強化
(3)「文化首都」としての取組の推進 (4)隣接圏域との連携強化
(5)首都機能のバックアップ
3. アジアをリードする世界に冠たる創造・交流拠点
(1)次世代産業の育成 (2)産業拠点間、産業と大学間の連携
(3)大阪湾ベイエリアの機能強化と再配置
(4)アジア・ゲートウェイを担う陸海空の物流機能の強化
(5)創造性豊かな人材の育成・交流拠点の形成
4. 人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域
(1)地球温暖化防止対策の推進 (2)都市環境の改善
(3)循環型社会の構築 (4)健全な流域圏と生態系の管理
(5)自然との共生の推進 (6)環境技術での世界貢献
5. 都市的魅力と自然的魅力を日常的に享受できる圏域
(1)ハード・ソフトによる都市と自然の魅力の結節
(2)大都市の高度な都市機能と良好な都市環境の確保
(3)地方における拠点機能の強化と連携
(4)農山漁村における多面的機能の保持と農林漁業の活性化
(5)地域資源を活用した地域産業の形成・強化
(6)過疎地域における集落の維持・再生
6. 人々が自律して快適で豊かに暮らせる高福祉圏域
(1)どこにいても基本的な生活サービスを楽しむ環境の整備
(2)ユニバーサルデザインの社会空間の形成
(3)安全・安心で魅力ある地域づくりの推進
7. 暮らし・産業を支える災害に強い安全・安心圏域
(1)防災・減災対策の推進 (2)アジア・太平洋地域の国際防災拠点の形成

4 主要プロジェクト (議論のためのたたき台)

1. 文化首都圏プロジェクト
2. 広域観光プロジェクト
3. 次世代産業を創造する「知の拠点」プロジェクト
4. 大阪湾ベイエリア再生プロジェクト
5. 広域物流ネットワークプロジェクト
6. CO₂削減と資源循環プロジェクト
7. 水と緑の広域ネットワークプロジェクト
8. 関西を牽引する賑わい創出プロジェクト
9. 農山漁村活性化プロジェクト
10. 広域医療プロジェクト
11. 広域防災・危機管理プロジェクト

5 計画の効果的推進

1. 投資の重点化・効率化
3. 他の計画・施策との連携

2. 多様な主体の参加と協働
4. 計画のモニタリング

※第5部の記述は今後計画原案のとりまとめに向けて作成

関西の現状と課題

いにしへの歴史が息づく関西

―歴史資源などの文化資産の面で全国随一の集積



法隆寺



清水寺

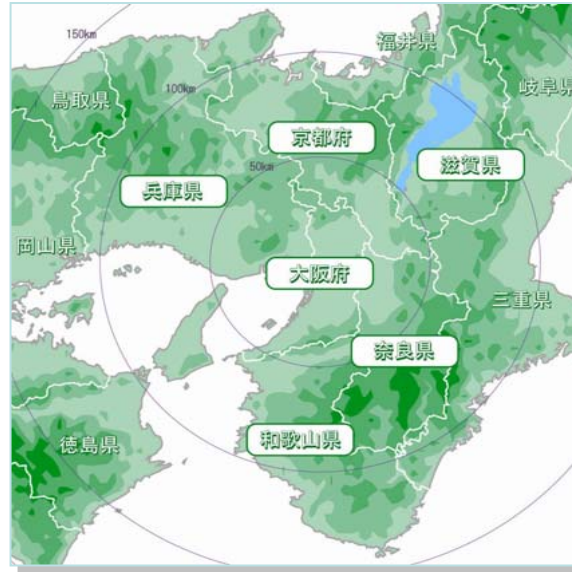


仁徳天皇陵



歴史的な街並み

出典：京都市HP、(社)堺観光コンベンション協会HP、



人と自然のつながりが深い関西

―都市部と近接して森林や琵琶湖などの豊かな自然が多数存在



出典：滋賀県HP

琵琶湖

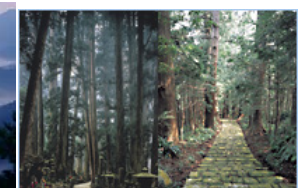


琵琶湖の伝統漁法(えり)



出典：和歌山県HP

紀伊山地



熊野古道

経済・産業等の集積が進んだ関西

―首都圏に次ぐ人口、経済力、情報等の集積
―経済力は先進国一に相当



大阪・御堂筋



神戸市ウォーターフロント



関西国際空港



阪神港

出典：国土交通省HP、関西国際空港HP、神戸市HP

最先端の技術力でわが国の発展を牽引する関西

―世界有数の情報家電関連産業の集積
―バイオ・先端医療産業の分野で国内有数の拠点を形成
―ものづくり基盤技術のネットワーク活動が展開



出典：けいはんな新産業創出・交流センター

東アジアとのつながりが深い関西

―外国人居住者比率が高くアジア出身が約9割を占める
―企業の海外投資に占めるアジアのウエイトが高く、輸出入相手国のアジア比率も高い

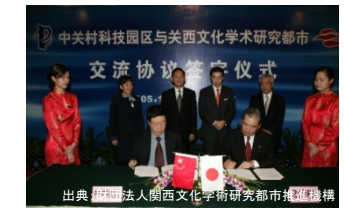
関西から派遣された遣唐使

中国の先進的な技術・文化と日本に取り入れるため関西から派遣



アジアとの活発な学術交流

アジアとの交流が現在も活発



出典：和歌山県HP、法人関西文化学術研究都市推進機構
関西学研都市と北京市科技園区との交流協定の締結(2005年11月)

- ① 日本文化に対する関心の高まりと広域観光への期待
- ② 東京一極集中に伴うリスクの増大
- ③ 関西経済の復活に向けた動き
- ④ 東アジア地域の台頭
- ⑤ 深刻化する地球規模の環境問題

- ⑥ 人口減少・高齢化の進展
- ⑦ 大都市における都市機能・都市環境の充実
- ⑧ 地方都市の活力と農山漁村の集落機能の低下
- ⑨ 「新たな公」による地域づくりへの期待

関西の目指す姿

以下の7つの姿を実現することを関西の国土形成の方針とし、それぞれに掲げる目指す圏域像をその目標とする

1. 歴史・文化に誇りとこだわりを持って本物を産み育む圏域

目指す圏域像

- ・日本のアイデンティティを象徴する圏域
- ・新たな「本物」を創造・展開する圏域
- ・世界に誇れる歴史・文化圏域

2. 首都圏とは異なる多様な価値が集積する日本のもう一つの中心核

目指す圏域像

- ・多彩で伝統ある文化活動や暮らしを実現する圏域
- ・東京一極集中を是正する役割を担う圏域
- ・文化首都としての役割を担う圏域
- ・首都機能のバックアップを担う圏域

3. アジアをリードする世界に冠たる創造・交流拠点

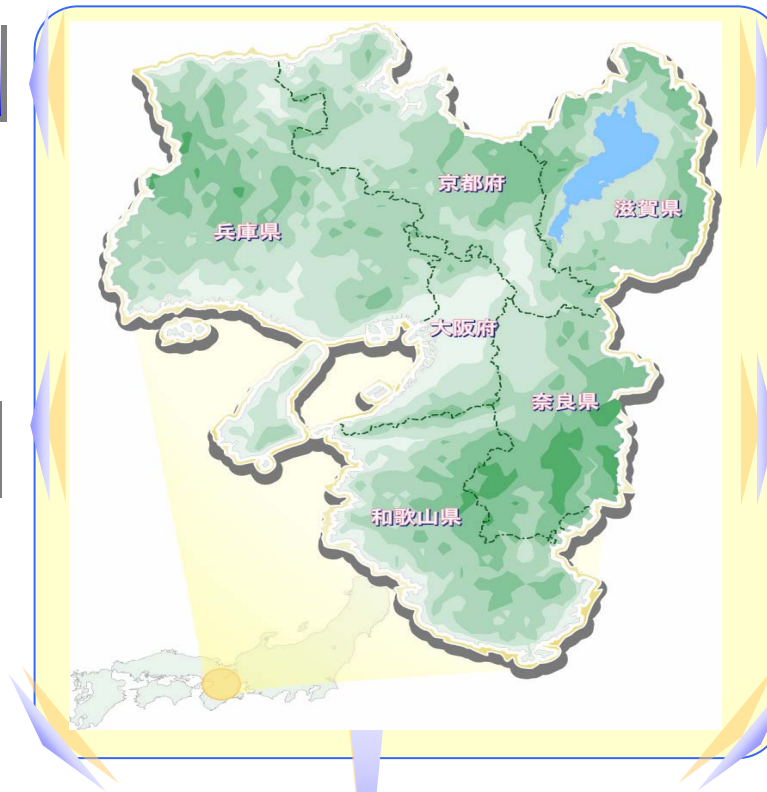
目指す圏域像

- ・京阪神大都市圏が関西全体の経済を牽引し、新たなエンジン産業が関西の産業全体を牽引する圏域
- ・アジア・ゲートウェイを担う圏域
- ・創造性豊かなイノベーションを生み出す圏域

4. 人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域

目指す圏域像

- ・地球環境問題の解決に向け世界に貢献する圏域
- ・流域圏を一体的に捉えて環境再生に取り組む圏域
- ・循環型社会を実現する圏域



5. 都市的魅力と自然的魅力を日常的に享受できる圏域

目指す圏域像

- ・多様なライフスタイルが選択できる圏域
- ・大都市部は関西や周辺地域を牽引
- ・地方部は持続的に発展する広域的な生活圏を形成
- ・農山漁村の適切な整備と保全により持続可能な地域社会を形成

6. 人々が自律して快適で豊かに暮らせる高福祉圏域

目指す圏域像

- ・どこに住んでも基本的な生活サービス機能を楽しむ圏域
- ・コミュニティの維持・再生により、多様な主体が地域で活躍する圏域
- ・多様な人々が自由に社会に参画し、生き生きと暮らせる圏域

7. 暮らし・産業を支える災害に強い安全・安心圏域

目指す圏域像

- ・自然災害に強く、安心して生活し産業活動ができる圏域
- ・防災・減災分野で国内及びアジア・太平洋地域に貢献する圏域

1. 歴史・文化に誇りとこだわりを持って本物を産み育む圏域

4

目指す圏域像

- ・日本のアイデンティティを象徴する圏域
- ・新たな「本物」を創造・展開する圏域
- ・世界に誇れる歴史・文化圏域

戦略

- (1)「本物」を産み育むための共通理念の確立
- (2)歴史・文化資産の保全・継承・活用
- (3)広域観光圏域の形成

(1)「本物」を産み育むための共通理念の確立

- ・「本物」を活かし、新たな「本物」を創造・展開する質の高い地域づくり
- ・「本物」を大事にし、新たな「本物」を産み出すことを関西の使命として共有・実行、地域発意の取組を推進

(2)歴史・文化資産の保全・継承・活用

- ・歴史・文化資産と周辺地域を一体的に捉えたエリアマネジメントを展開
- ・歴史的価値が高い建造物の修復、無電柱化等を支援
- ・文化財・歴史的建造物の保存・修復に関する技術を継承・活用

重要無形文化財保持者(人間国宝)数

国内111人中関西で25人

そのうち、文楽保持者では多数が関西
染織・演芸保持者では半数が関西

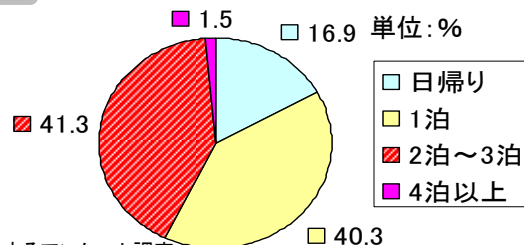
出典：文化庁



(3)広域観光圏域の形成

- ・関西共通の観光戦略を展開
- ・滞在型観光を促進
- ・「広域ツーリズム」を推進
- ・外国人観光客の誘致を促進する取組を展開

1回の観光で希望する日数



平成20年4月：近畿圏の将来像に関するアンケート調査
近畿圏2府4県在住者(2,215人回答)

国宝・重要文化財等多数の文化財が集積



① 豊浦宮(592年)、小墾田宮(603年)、
飛鳥岡本宮(630年)、飛鳥板蓋宮
(642年)、後飛鳥岡本宮(656年)、
飛鳥浄御原宮(672年)

② 近江大津宮(667年)

③ 藤原京(694年)

④ 平城京(710年)

⑤ 恭仁京(740年)

⑥ 難波長柄豊崎宮(645年)

難波宮(744年)

⑦ 紫香樂宮(745年)

⑧ 長岡京(784年)

⑨ 平安京(794年)

⑩ 福原京(1180年)

世界遺産

ユネスコ世界遺産登録件数国内
14件中近畿で5件

国宝1076件のうち関西627件(58%)

重要文化財12632件のうち関西5956件(47%)

2. 首都圏とは異なる多様な価値が集積する日本のもう一つの中心核

目指す 圏域像

- ・多彩で伝統ある文化活動や暮らしを実現する圏域
- ・東京一極集中を是正する役割を担う圏域
- ・文化首都としての役割を担う圏域
- ・首都機能のバックアップを担う圏域

戦 略

- (1) 関西全体での総合的な経済力の向上
- (2) 情報発信力の強化
- (3) 「文化首都」としての取組の推進
- (4) 隣接圏域との連携強化
- (5) 首都機能のバックアップ

(1) 関西全体での総合的な経済力の向上

- ・各地域のポテンシャルを高め、圏域全体で産業構造の变革を推進、産業間の連携強化、企業誘致を促進

(2) 情報発信力の強化

- ・国際的な会議・見本市等の開催、国際機関・各国領事館等の誘致
- ・官民連携の取組を推進し、多彩な情報を発信

(3) 「文化首都」としての取組の推進

- ・「和の文化」を象徴する有形・無形の資産を世界に向けて発信
- ・各種文化施設の整備や文化に関する国の機関の充実強化
- ・記念事業等を契機としたまちづくりを展開

(4) 隣接圏域との連携強化

- ・隣接圏域の相互協力関係を深め、一大経済圏を形成
- ・瀬戸内海沿岸の他圏域と一体となった大交流圏域を形成
- ・関西と隣接圏域相互間の新たな活力を創出

(5) 首都機能のバックアップ

- ・代替機能を果たしうるインフラの積極的な活用・充実・整備を促進
- ・関西におけるバックアップ機能の確保



3. アジアをリードする世界に冠たる創造・交流拠点

目指す 圏域像

- ・京阪神大都市圏が関西全体の経済を牽引し、新たなエンジン産業が関西の産業全体を牽引する圏域
- ・アジア・ゲートウェイを担う圏域
- ・創造性豊かなイノベーションを生み出す圏域

戦 略

- (1)次世代産業の育成
- (2)産業拠点間、産業と大学間の連携
- (3)大阪湾ペリエリアの機能強化と再配置
- (4)アジアゲートウェイを担う陸海空の物流機能の強化
- (5)創造性豊かな人材の育成・交流拠点の形成

(1)次世代産業の育成

- ・産業クラスター・知的クラスターの形成
- ・世界レベルの高水準な大学の集積等により「知の拠点」を形成
- ・中小企業・大企業・研究拠点の連携を促進
- ・地域の主体的かつ計画的な企業立地促進を支援
- ・ものづくり基盤技術を活用した世界に通用するIT情報産業を振興

(2)産業拠点間、産業と大学間の連携

- ・拠点間を交通・情報通信基盤により有機的に結び連携を強化
- ・新技術・新産業の事業化を図り、海外に向けた企業活動を推進
- ・地域の枠を超えて研究シーズや研究成果を活かす取組を推進

(3)大阪湾ペリエリアの機能強化と再配置

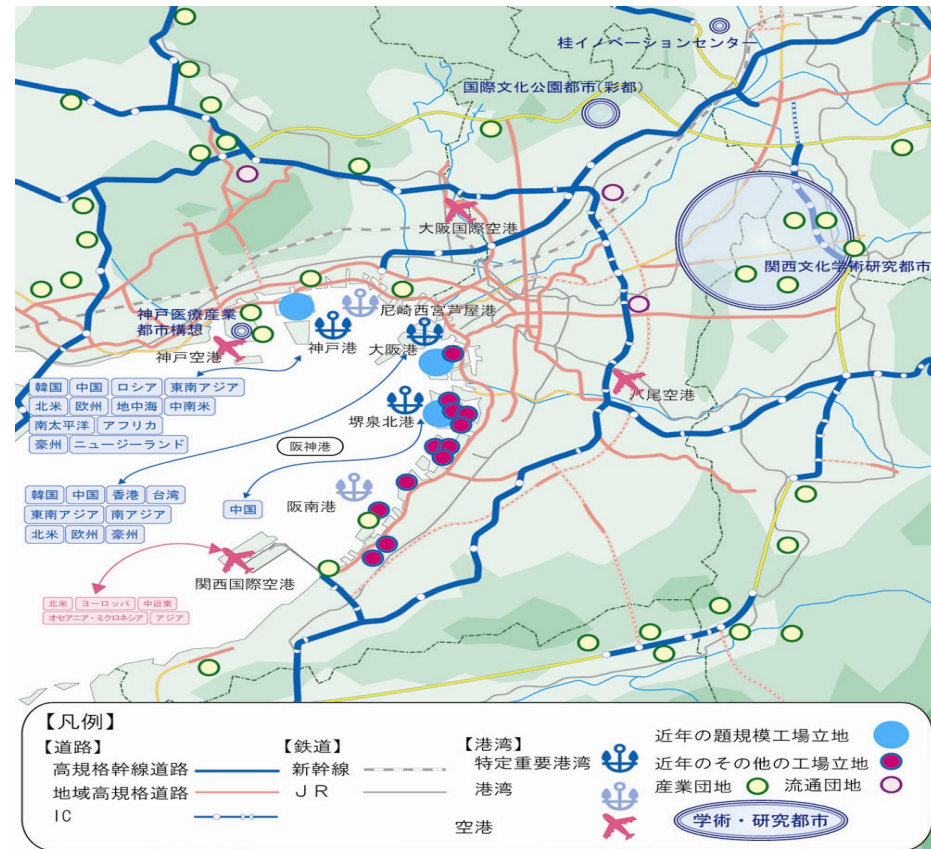
- ・国際競争力の高い臨海部物流拠点や臨海部産業エリアを形成
- ・港湾機能と一体となった複合物流拠点等の形成
- ・環境豊かな快適性の高い居住・滞在環境の整備を促進

(4)アジア・ゲートウェイを担う陸海空の物流機能の強化

- ・世界とのゲートウェイを担う航空・海上ネットワークの拡充
- ・北東アジア・ロシア等と関西とを最短で結ぶ物流ネットワークを構築
- ・国際物流拠点と圏域内外の物流拠点・生産拠点とのアクセスを強化
- ・一体的かつ効率的で利便性の高い港湾の運営を実現

(5)創造性豊かな人材の育成・交流拠点の形成

- ・国内外の優秀な学生・研究者の就労支援や人材育成システムの充実
- ・政治、経済、文化、学術等の国際交流を促進
- ・東アジアとの日帰りビジネス圏を拡充



4. 人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域

目指す圏域像

- ・地球環境問題の解決に向け世界に貢献する圏域
- ・流域圏を一体的に捉えて環境再生に取り組む圏域
- ・循環型社会を実現する圏域

戦略

- (1)地球温暖化防止対策の推進
- (2)都市環境の改善
- (3)循環型社会の構築
- (4)健全な流域圏と生態系の管理
- (5)自然との共生の推進
- (6)環境技術での世界貢献

(1)地球温暖化防止対策の推進

- ・CO2排出量削減に向け、産学官が一体となり展開
- ・交通需要マネジメントの推進、次世代自動車の導入促進
- ・省エネに係る新技術の導入等、低炭素型エネルギー利用を促進
- ・排出権取引制度の構築等、地球温暖化防止対策の推進

(2)都市環境の改善

- ・自転車と人・車が共存できる環境の整備
- ・水辺空間の創出等により都市部のヒートアイランド現象を緩和
- ・下水処理場の高度処理化等により河川や海域等の水質を改善

(3)循環型社会の構築

- ・3Rの一層の促進により、循環型社会の形成を推進
- ・リサイクルポート等による適正な静脈物流ネットワークの構築
- ・大阪湾フェニックス計画の事業・制度の改善

(4)健全な流域圏と生態系の管理

- ・森・川・海のネットワークを通じた健全な生態系・水循環系の構築
- ・藻場・干潟・湿地等の生態系に配慮した環境整備
- ・水循環や水質汚濁・生態系メカニズムの解明
- ・希少野生生物の保護管理、自然環境の保全、外来種の防除

(5)自然との共生の推進

- ・協働による森林の整備・保全や水辺・海辺空間を整備
- ・「都市の森」の整備、親水性の向上・運河の再生を推進
- ・自然環境を持続的に活用するエコツーリズムを推進

(6)環境技術での世界貢献

- ・国内外に、環境に関する技術やノウハウ等を提供
- ・世界に貢献できるエネルギー・環境産業を育成

環境関連の国際会議を多数開催
(8の国際会議中、5の国際会議が関西で開催)

気候変動に関する国際連合枠組条約
締約国会議(1997年)

出典:環境省HP



G8環境大臣会合(2008年)



5. 都市的魅力と自然的魅力を日常的に享受できる圏域

8

目指す圏域像

- ・多様なライフスタイルが選択できる圏域
- ・大都市部は関西や周辺地域を牽引
- ・地方部は持続的に発展する広域的な生活圏を形成
- ・農山漁村の適切な整備と保全により持続可能な地域社会を形成

戦略

- (1)ハード・ソフトによる都市と自然の魅力の結節
- (2)大都市の高度な都市機能と良好な都市環境の確保
- (3)地方における拠点機能の強化と連携
- (4)農山漁村における多面的機能の保持と農林漁業の活性化
- (5)地域資源を活用した地域産業の形成・強化
- (6)過疎地域等における集落の維持・再生

(1)ハード・ソフトによる都市と自然の魅力の結節

- ・大都市と地方を結ぶ交通・情報通信基盤等の整備
- ・地方部の交通システムの改善
- ・二地域居住等、都市と農山漁村の共生・対流を推進

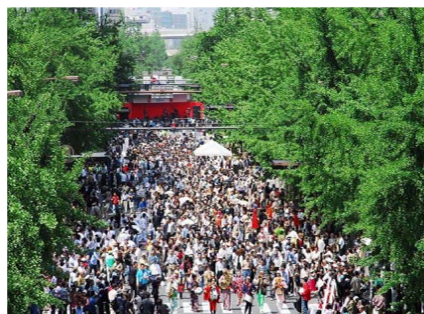
(2)大都市の高度な都市機能と良好な都市環境の確保

- ・大阪駅北地区に国際ビジネス交流拠点等を形成
- ・コンパクトかつ快適で安全な都市環境、居住空間を形成
- ・道路空間、公共交通等再編による中心市街地の魅力向上
- ・都市間を結ぶ交通基盤整備、交通円滑化の推進
- ・地域が主体的に取り組むエリアマネジメントを推進

(3)地方における拠点機能の強化と連携

- ・都市等と有機的に連携する広域的な生活圏を形成
- ・無秩序な拡散型から集約型の都市構造へ転換
- ・街なか居住の推進等により、中心市街地を活性化
- ・地域の個性を活かした自発的なまちづくりを支援

地域主導による活性化の取組例 (御堂筋オープンフェスタ)

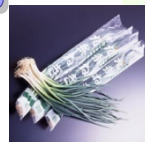


出典：国土交通省

高付加価値農産物の出荷



加茂なす



九条葱



関西・首都圏
の高級料亭
等に出荷

京野菜

平安建都以来、1200年以上の伝統を持つ野菜

(4)農山漁村における多面的機能の保持と農林漁業の活性化

- ・耕作放棄地の解消、森林の保全等
- ・地域づくりを担う人材の育成
- ・付加価値の高い農林水産物のブランド力の向上
- ・食料自給率の向上、地産地消の取組を推進

(5)地域資源を活用した地域産業の形成・強化

- ・地域資源を活用した新事業の創出
- ・農商工連携強化による農林漁業経営の向上

(6)過疎地域等における集落の維持・再生

- ・グリーン・ツーリズム等を通じた都市との交流の促進
- ・都市から地域づくりに参加しやすい環境整備
- ・コミュニティ活動の支援、地域リーダーの育成

6. 人々が自立して快適で豊かに暮らせる高福祉圏域

目指す 圏域像

- ・どこに住んでも基本的な生活サービス機能を楽しむことができる圏域
- ・コミュニティの維持・再生により、多様な主体が地域で活躍する圏域
- ・多様な人々が自由に社会に参画し、生き生きと暮らせる圏域

戦 略

- (1) どこにいても基本的な生活サービスが享受できる環境の整備
- (2) ユニバーサルデザインの社会空間の形成
- (3) 安全・安心で魅力ある地域づくりの推進

(1) どこにいても基本的な生活サービスが享受できる環境の整備

- ・医療・福祉等の広域的機能の配置計画、緊急時の相互利用協定による連携強化
- ・高齢化社会に対応した地域公共交通の活性化・再生
- ・交通・情報通信ネットワークの整備
- ・どこにいても高度医療や緊急医療を円滑に受けられる体制の構築
- ・高齢者・障害者等の居住の安定を確保する住宅セーフティネットの構築

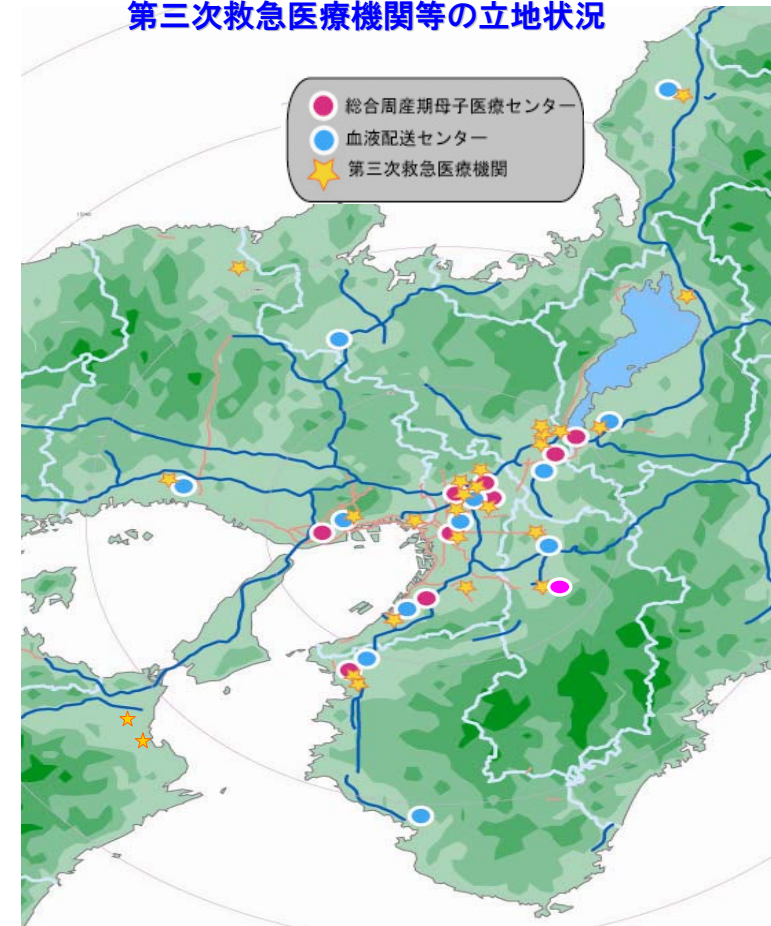
(2) ユニバーサルデザインの社会空間の形成

- ・すべての人にわかりやすい移動のための情報提供
- ・旅客施設、建築物等のバリアフリー化・ユニバーサルデザイン化を推進

(3) 安全・安心で魅力ある社会空間の形成

- ・商店街の空き店舗等を保育施設、地域コミュニティの拠点として活用
- ・自主防犯・防災活動を一体として行う組織の充実・活性化
- ・公園、市民農園等を活用し、多くの人が緑に触れる機会を確保
- ・交通安全対策の推進とともに、計画的な道路管理の実施
- ・歴史・文化や自然体験を通じ、地域一体となった教育力の向上

第三次救急医療機関等の立地状況



主要プロジェクト

(議論のためのたたき台)

3 目指す姿を実現するための戦略

1. 歴史・文化に誇りとこだわりを持って本物を産み育む圏域

2. 首都圏とは異なる多様な価値が集積する日本のもう一つの中心核

3. アジアをリードする世界に冠たる創造・交流拠点

4. 人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域

5. 都市的魅力と自然的魅力を日常的に享受できる圏域

6. 人々が自律して快適で豊かに暮らせる高福祉圏域

7. 暮らし・産業を支える災害に強い安全・安心圏域

4 主要プロジェクト

1. 文化首都圏プロジェクト P12

2. 広域観光プロジェクト P14

3. 次世代産業を創造する「知の拠点」プロジェクト P15

4. 大阪湾ベイエリア再生プロジェクト P16

5. 広域物流ネットワークプロジェクト P17

6. CO₂削減と資源循環プロジェクト P19

7. 水と緑の広域ネットワークプロジェクト P20

8. 関西を牽引する賑わい創出プロジェクト P22

9. 農山漁村活性化プロジェクト P23

10. 広域医療プロジェクト P25

11. 広域防災・危機管理プロジェクト P26

1. 文化首都圏プロジェクト

概要

1. 日本を代表する高品質・高品位の資源(本物)を大事にし、活かし、新たな本物を産み出す
2. 関西の本物を「関西ブランド」として国内外に発信
3. 関西が文化面を中心に日本を牽引する圏域へ

【プロジェクトの代表例】

関西ブランド「ほんまもん」の創生支援と情報発信

関西ブランド「ほんまもん」の範囲、求められる質等の条件、「ほんまもん」の継承と創出に向けた基本理念等を定める

「ほんまもん宣言(仮称)」の策定

「ほんまもん宣言」に即した 地域発意の取組

本物の保全・継承

本物の活用

まちづくり

ものづくり

ひとづくり

認定の申請

認定・支援

関西の本物を「ほんまもん」に選定

地域の提案

市民の参画

支援策の立案・調整・充実

- ・支援策等に係るワンストップ相談センターの設置
- ・「ほんまもん」の情報データベースの整備 等

関西ブランド「ほんまもん」の国内外への戦略的情報発信

地域発意の取組のイメージ例

コウノトリ

出典: 豊岡市HP



無農薬農法等による
良質な餌の確保

出典: JAたじま

無農薬農法の米
や酒をブランド化、
販売増



出典: 近畿農政局



出典: 豊岡市HP

環境都市のイメージを
活かし特産品の鞆を
世界的にPR



豊岡鞆®

出典: 豊岡鞆HP



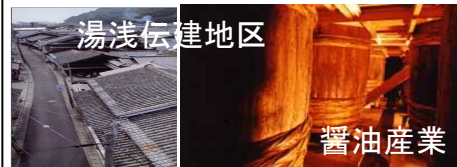
近江八幡の水郷

重要文化的景観で
ある水郷の水質浄
化の役割を果たす
ヨシ群落を適切に
保存

ヨシを原料とした名刺、
便箋等を開発



出典: 近江八幡観光物産協会



湯浅伝建地区

醤油産業

醤油発祥地と歴史的街並みを活かし、
全国醤油サミットを開催

出典: 湯浅観光協会、商工会

京都・美山

茅葺き職人の育成

出典: 美山かやぶき美術館・郷土資料館HP

本物を活かしたまちづくりの推進

- ・平城宮跡の保存・活用を図るための国営公園等の整備
- ・平城遷都1300年記念事業(2010年)を圏域一体となって支援
- ・記念事業を契機として、平城宮跡の保存・活用とあわせた周辺のまちづくりを推進

平城宮跡を
活かした公園整備

出典:国土交通省資料



出典:国土交通省



出典:奈良市中心市街地活性化基本計画



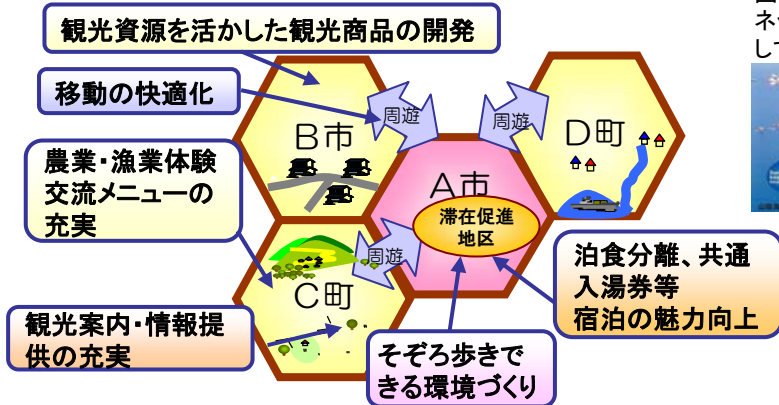
概要

1. 単体の観光資源だけでない「まちごと観光資源」等魅力的な観光資源の創出
2. 「広域ツーリズム」の展開による滞在型観光の推進
3. 関西観光プロモーションの共同実施

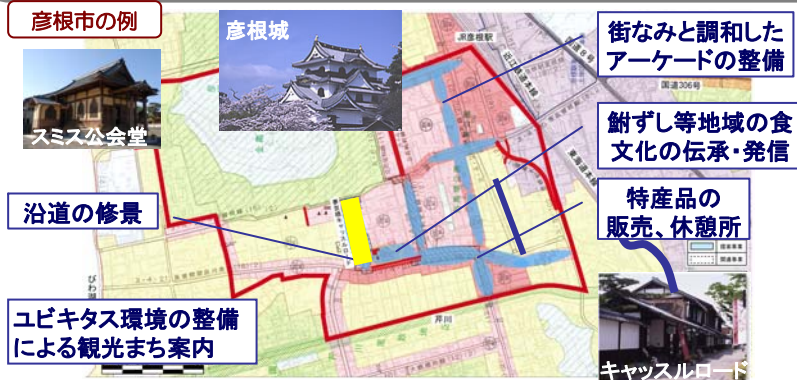
【プロジェクト代表例】

広域観光ルートの整備、複数の観光地を組み合わせたPR・旅行商品化を図る「広域ツーリズム」の展開

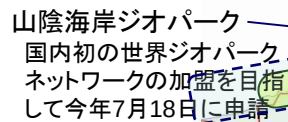
(観光圏の整備に向けた施策イメージ)



「まちごと観光資源」の創出



(広域観光ルートイメージ)



出典 山陰海岸ジオパーク
構想パンフレット



出典 国土交通省作成

3. 次世代産業を創造する「知の拠点」プロジェクト

概要

1. 世界最先端の研究機能の活用により次世代産業を育成
2. 才能ある人材が集まる「知の拠点」を形成

【プロジェクトのイメージ】

スーパーバイオクラスターの形成

※医療の例

SPRING8
X線自由電子レーザー
(XFEL 2010年完成予定)



出典: 理研HP

オムロン、島津製作所
等のメーカー

医療機器に強み

京都

京都大学

創業に強み



道修町周辺に製薬企業群

大阪大学

スーパーバイオ
メディカル(BM)
クラスター

神戸医療
産業都市

神戸大学

再生医療に強み



発生・再生科学
総合研究センター

血管再生治療の例

出典: 神戸市資料

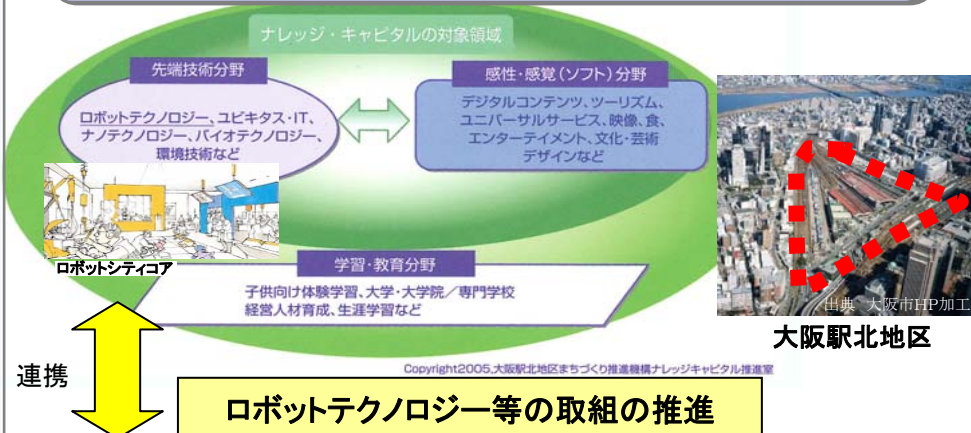
駐在員の設置等

海外のBMクラスター

研究員の相互交流・共同研究等

関西その他のBMクラスター

知的創造拠点・ナレッジキャピタルの形成



関西文化学術研究都市での研究開発の推進

取り組み例

◆インテリジェント義手

産学官が連携し、実用化に向
けた実証実験を実施(2006)
(民間、文科省、大阪府、同志社大)

機手のイメージ



出典: 関西次世代ロボット推進会議

◆案内ロボット



写真: 京大府提供

食の大学院の設置

大学、専門学校

産業界

行政(文科省、農林省、経産省)

食の大学院
の設置

食の人材育成
新産業の創造

4. 大阪湾バイエリア再生プロジェクト

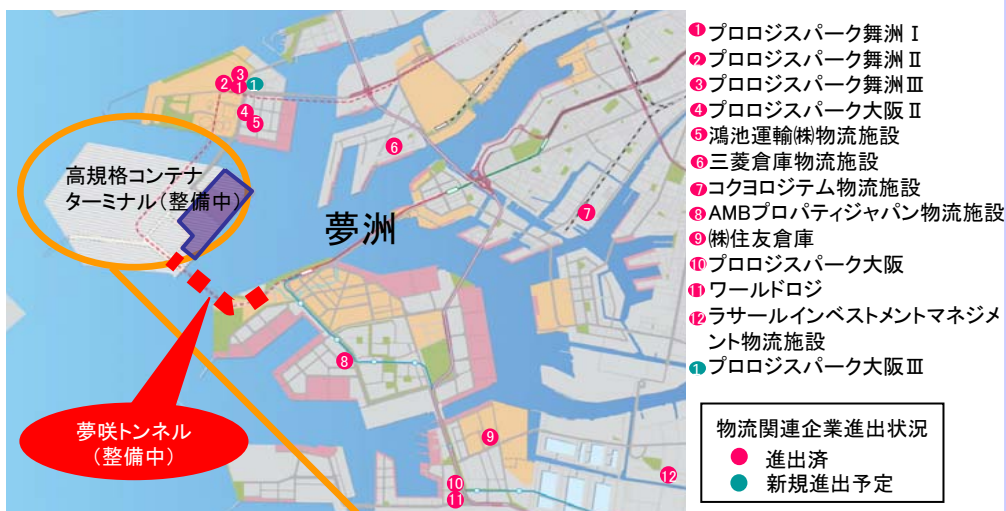
概要

1. 国際競争力のある成長産業が集積した製造・物流拠点として充実
2. 世界をリードする強くて美しいアジア・ゲートウェイエリアの形成

【プロジェクトの代表例】

夢洲に国内最大級のロジスティクスセンターを整備

大阪湾臨海部に物流施設が集積



高度で大規模なロジスティクスセンターを整備し、物流施設の一層の集約化を図る

民間物流施設の立地支援

夢洲

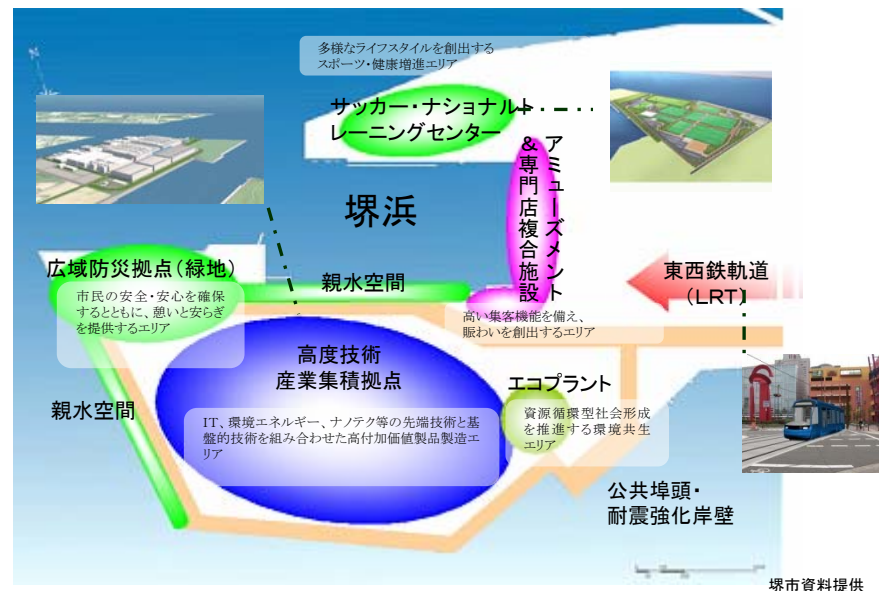
臨港道路等のインフラ整備
保税地域の指定
土地の諸規制の緩和

臨海部物流拠点(110ha うちCT65ha)
(ロジスティクスセンター)
将来拡張エリア(60ha)

出典 国土交通省作成

総合的な都市拠点整備を促進

港湾・交通インフラ、緑地、商業施設などウォーターフロントの魅力を高める総合的な都市拠点整備を促進



広域的なゾーニングの設定

- ・先端産業、研究機関の集積促進
- ・住工混在の解消

5. 広域物流ネットワークプロジェクト

概要

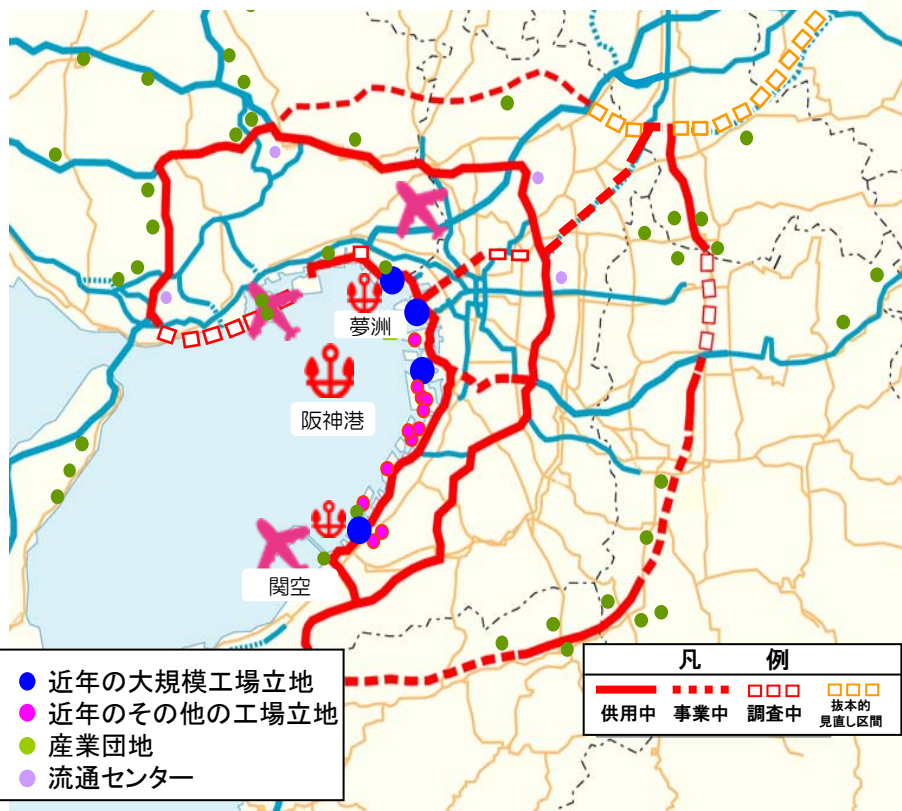
1. 拠点性を高める陸・海・空の広域物流ネットワークを強化
2. 関空・阪神港等の機能強化と併せて、輸出入手続の迅速化、港湾・空港運営の効率化

【プロジェクトの代表例】

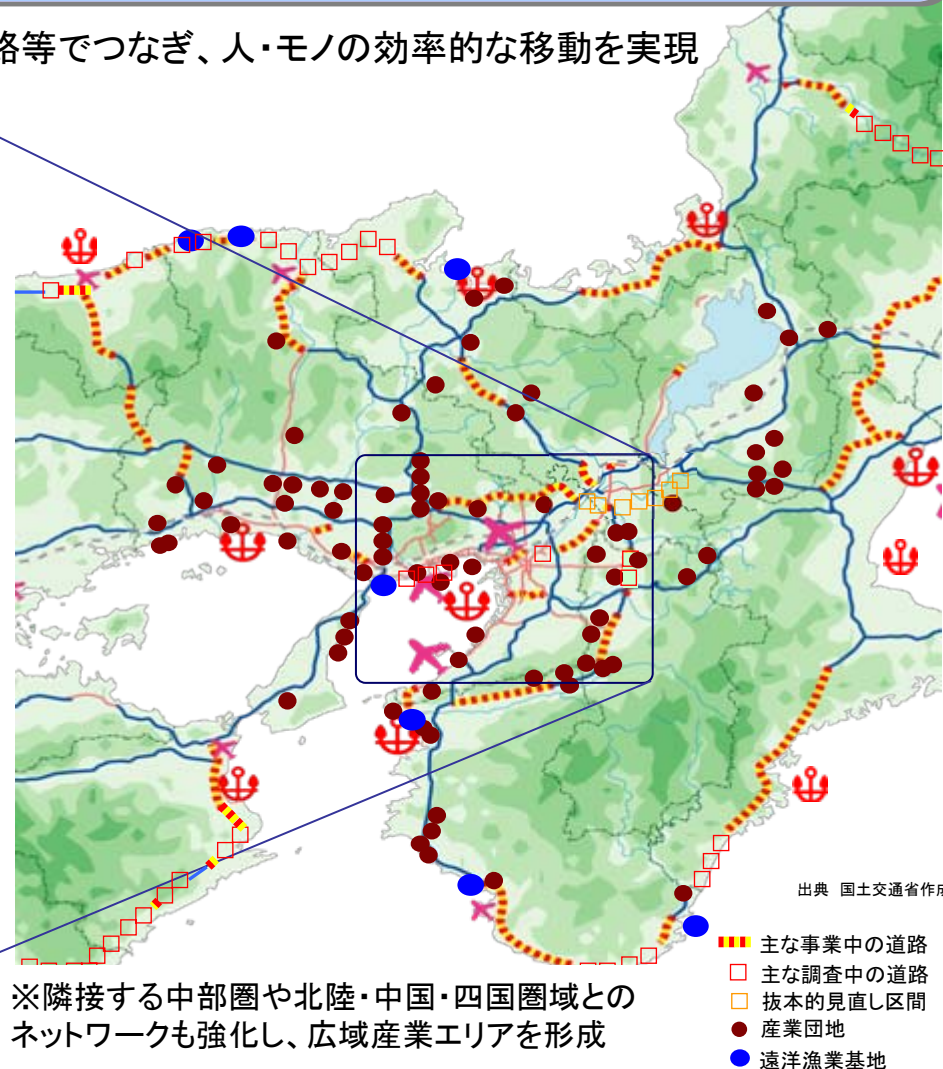
陸海空の広域物流ネットワークの形成

◇関西各地に点在する物流拠点・産業団地等を高規格幹線道路等でつなぎ、人・モノの効率的な移動を実現

環状道路のミッシングリンクの解消を図る



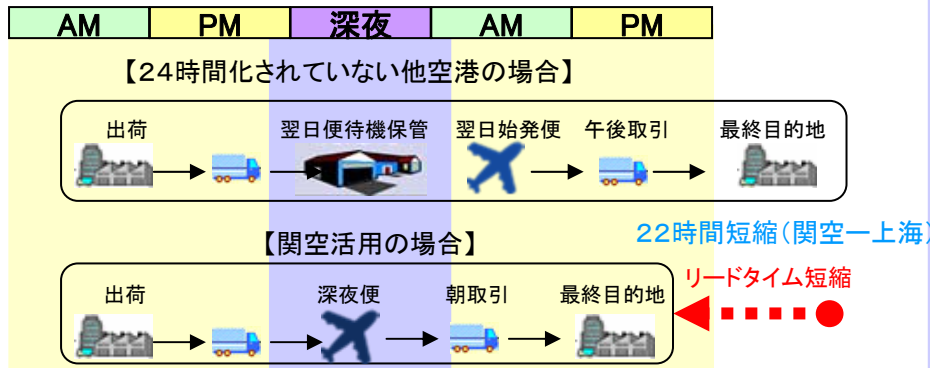
出典 工場立地：各種新聞等、産業団地：近畿の企業立地ガイド（近畿経済産業局）、流通団地：流通業務団地として都市計画決定、遠洋漁業基地：中核第3種漁港（利用範囲が全国的なもの）



※隣接する中部圏や北陸・中国・四国圏域とのネットワークも強化し、広域産業エリアを形成

国際航空貨物ネットワークの強化

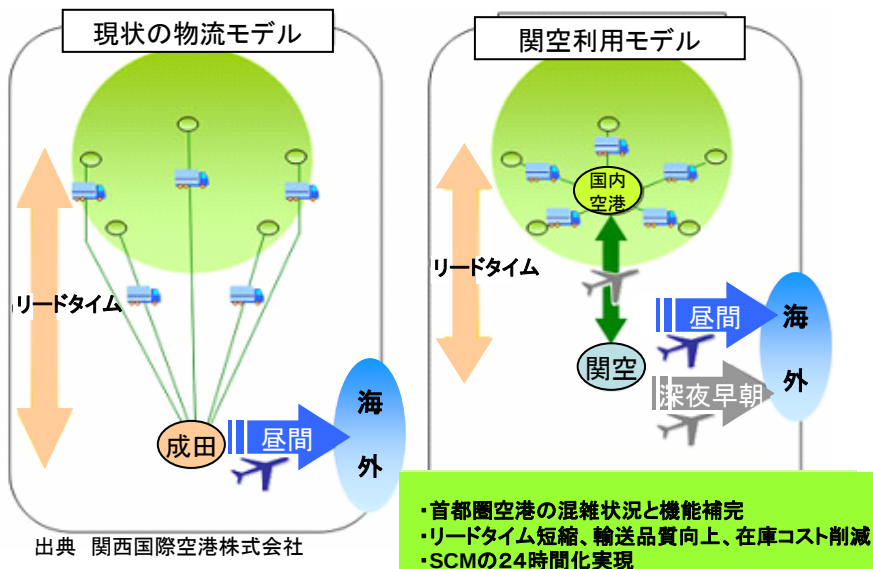
◇深夜早朝便を活用したリードタイム短縮



出典 関西国際空港株式会社

◇国際貨物ネットワークの強化

- ・国内最大の中国への貨物便ネットワークを活かし、地方空港との連携を強化

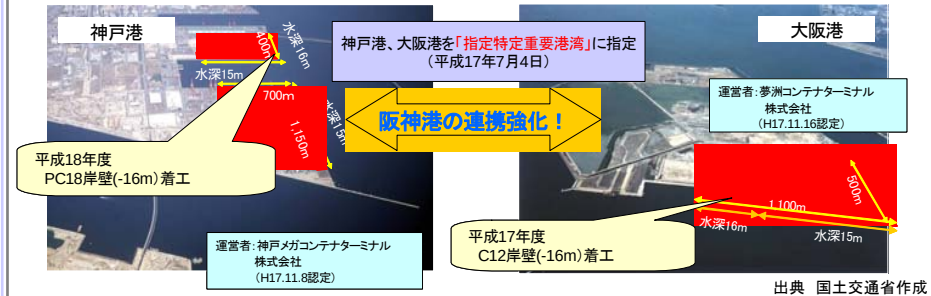


出典 関西国際空港株式会社

阪神港の物流戦略の展開

◇目標 世界トップクラスのコスト・スピード・サービスの実現

- ・港湾コスト：現状より約3割低減
- ・リードタイム：現状3日程度を1日程度まで短縮(シンガポール港と同レベル)



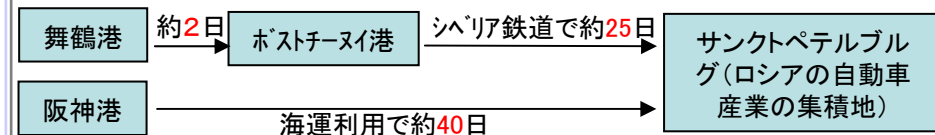
- 船舶大型化対応(16m岸壁整備)
- Sea&Air輸送の推進
- 24時間フルオープン支援施設
- 大阪湾ポータルサイトの充実
- 民間オペレーターへの支援
- 港湾活動の事業継続計画(BCP)の策定

◇将来的に「大阪湾ポートオーソリティ」を目指す、大阪湾諸港が一つの港のように機能し利用されるよう連携を強化

北東アジア・ロシアの玄関口として 京都舞鶴港等を活用

- ◇大規模物流に対応した港湾整備
- ◇日本海側及び京阪神地域とを結ぶネットワークを整備
- ◇北東アジア・ロシアルート拡充

舞鶴港からシベリア鉄道を活用した輸送イメージ



6. CO₂削減と資源循環プロジェクト

概要

1. CO₂排出量削減に関する広域的な取組の推進
2. 広域連携による適正な資源循環の推進

【プロジェクトのイメージ】

関西の先進自治体の取組の 広域展開

環境モデル候補都市の先導的な取組を
圏域、全国、世界へ発信

堺市の取組の広域展開

大規模太陽光発電所完成イメージ

- 世界最大級の大規模太陽光発電所の設置（約10MW）
- LRT新線の整備と街なかを乗り継げるレンタサイクルシステムの構築 等



出典：シャープニュースリリース

京都市の取組の広域展開

- 四条通のトランジットモール化等の推進による人が主役の道づくり・まちづくり
- 「DO YOU KYOTO?」を合言葉としたライトダウン等の市民の自発的行動の展開
- ライフスタイルの変革に向けた市民総行動 等

出典：首相官邸地域活性化統合本部環境モデル都市提案リスト

各機関の取組の共有

フォーラムの開催

- ・関西の先進的な取組を国内外に発信
- ・各府県やセクター別の削減状況をモニタリング
- ・国、府県等のCO₂排出削減対策の取組を共有

（検討中）

「DO YOU KYOTO?」*から
「DO YOU KANSAI?」へ
環境への取組の
先進圏域を目指す

環境をテーマとした拠点づくり （大阪駅北地区）

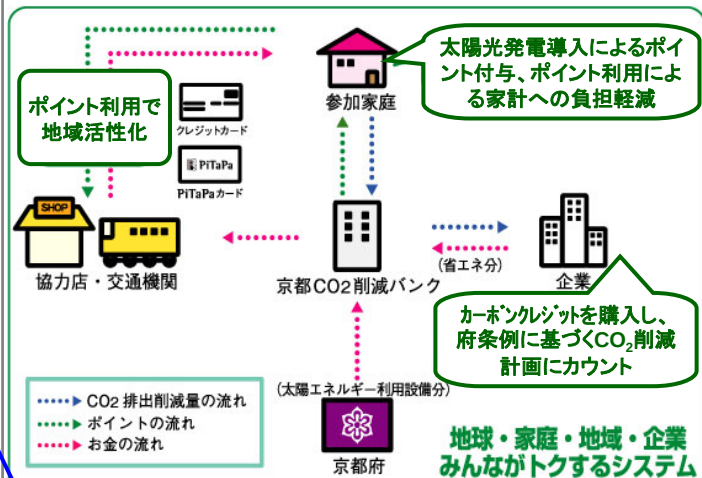
先進的な研究
開発、集積と
展示による情
報発信



大阪市資料提供

エコポイント制度の広域展開

「エコポイント」の導入により家庭での省エネ・新エネルギーの取組と企業のカーボンオフセット・CSRの取組を促進し、CO₂削減と環境意識の向上を図る



次世代エコ自動車のインフラ整備

次世代エコ自動車に対応した充電インフラ、水素ステーション、バイオエタノール供給スタンド等の整備について戦略的な支援を検討



出典：大阪ガスHP
水素ステーション

公共交通・自転車の利用促進

- ・パークアンドライド、モビリティマネジメントの実施等により公共交通への転換を促進する。
- ・自転車利用環境の整備

*「環境に良い事してますか？」の意味で使われている。
ドイツのメルケル首相が2007年8月に京都で紹介。

7. 水と緑の広域ネットワークプロジェクト

概要

1. 大阪湾・瀬戸内海・琵琶湖等の水環境の再生
2. 生物の移動経路の連続性等が確保された水と緑のネットワークづくり
3. 人と自然のふれあいの確保及び水文化の継承

【プロジェクトの代表例】

大阪湾・瀬戸内海・琵琶湖等の水環境の再生、水とのつながりの回復

・全体の目標設定と明確な役割分担の下に
事業の実施・展開
（「大阪湾再生推進会議」等を活用）

閉鎖性水域環境の改善

大阪湾再生行動計画に定める目標

- （例）
- ・底生生物が生息できる水質
底層DO（溶存酸素量）5mg/L以上（当面は3mg/L以上）
 - ・生物の生息・生育に重要な場の再生

海域の水産資源の回復

藻場の整備



阪南市・岬町地先

出典：大阪湾再生推進会議

干潟の整備



堺第2区イメージ

出典：国土交通省HP

水面の創出、流量の確保

水資源開発施設の弾力的運用



一庫ダムフラッシュ放流

出典：水資源機構

下水処理水を活用した「せせらぎ」の創出



京の川再生（堀川）

出典：琵琶湖・淀川流域圏再生推進協議会

水質の改善

大阪湾へ流出する許容流出負荷量の目標値
（大阪湾流域別下水道整備総合計画）
CODの場合
（現況）265t/日→（H37）135t/日

大阪湾の環境基準の達成

市街地排水浄化対策



伯母川ピオパーク
出典：琵琶湖・淀川流域圏の再生計画

生態系の保全・再生

ビオトープの形成



出典：国土交通省

関係機関と連携を図りながら実施

- ・琵琶湖（南湖）再生プロジェクト
- ・外来種対策プロジェクト
- ・アユモドキ生息地保全プロジェクト
- ・芥川再生プロジェクト

ヨシ原の再生



出典：国土交通省

固有種の保存

アユモドキ



出典：大阪府HP

魚礁の整備

瀬戸内海里海再生

琵琶湖・淀川流域圏再生 大阪湾の再生

森林の維持・保全



田上山百年の森づくり
出典：琵琶湖・淀川流域圏の再生計画

人と河川・水辺とのつながりの回復

舟運の復活



出典：国土交通省

みずべpromナードの整備



瀬田川 散策路（大津市）

生物の移動経路の連続性等が確保された 水と緑のネットワークづくり

- ・生物の移動経路の連続性やまとまりのある緑地の確保の観点から水と緑のネットワークを総点検
- ・各地域において移動経路の連続性を確保する目標生物の特定とネットワークづくりの優先順位付け

(参考)近畿圏の都市環境インフラの将来像図



「緑のヒンターランド」の保全

住民、企業、ボランティア等と行政との協働により水源涵養等多面的な森林機能を保全



8. 関西を牽引する賑わい創出プロジェクト

概要

1. 関西の成長を牽引する賑わい機能を京阪神の個性を活かしつつ向上
2. 都心居住の推進等、新たな賑わいを定着させる生活環境づくり

【プロジェクトの代表例】

「デザイン都市・神戸」 ～異国文化と先進デザインの共存～

- ・「まちのデザイン」



都心ウォーターフロント



コンテナバースの土地利用転換

- ・「くらしのデザイン」「ものづくりのデザイン」



神戸ファッションウィーク



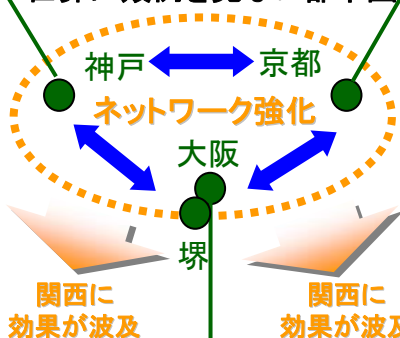
神戸ワインエクストラ

神戸市資料提供

都市間・他圏域との ネットワーク強化

海外・他圏域からの人・情報等

個性ある大都市が近接する
世界に類例を見ない都市圏



古都の趣を残す都市 京都

- ・新景観政策の取組
高さ規制の大幅な見直しや眺望
景観の確保、無電柱化の推進等



- ・京町家の保全・利活用



祇園町南地区



ユネスコの無形文化遺産登録を
目指す京都祇園祭の山鉾行事

出典：京都市HP

新たな価値を創造する「水都大阪」

新たな賑わいの創出・大阪駅北地区

- ・最先端の人・情報・技術・知識が集い
交流し、新たな価値を創造する拠点
の形成
- ・ビジネス拠点へのアクセス向上のた
めの新駅の設置や関空との直通便
の運行



都心の潤いの創出・水都大阪の再生

- ・防災性を高め、まちと河川の一体化
を促進するみどり豊かな水辺整備

- ・花と緑があふれ美しい光
に彩られる水の都の実現



出典：大阪ブランド戦略HP



9. 農山漁村活性化プロジェクト

概要

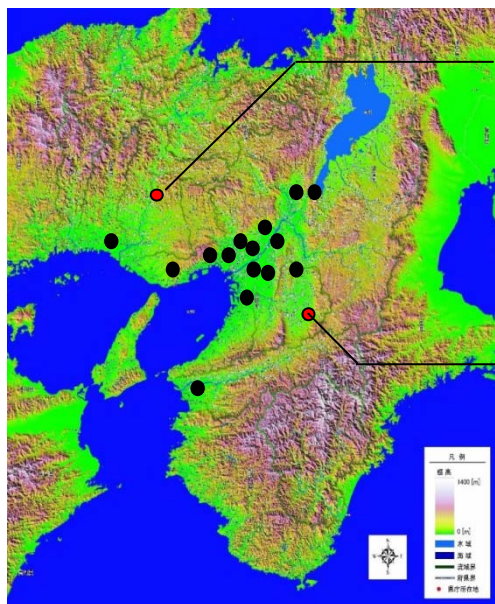
1. 都市との共生・対流促進、地域資源の再発見と高付加価値化
2. 広域連携により都市的サービス、生活サービスを確保する広域生活圏の形成

【プロジェクトの代表例】

大都市住民の農山漁村滞在・体験機会の拡大

- ・先行取組地域のノウハウの共有化
- ・交流サイトの構築、現地体験ツアー等による情報発信
- ・交通ネットワークの整備による大都市からの2時間圏域の拡大

大都市と農山漁村の近接



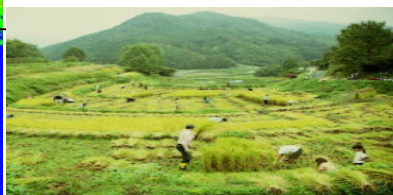
注：●は人口30万人以上の市を示す

(平成17年国勢調査)



滞在型市民農園
(兵庫県多可町)

総務省HP



棚田オーナー制の導入
(奈良県明日香村)

あすか夢耕社HP

特産品の高付加価値化・販路拡大

「水源の里条例」の制定 (京都府綾部市)

- ・いわゆる限界集落を対象に、主体的な特産品作りなどの取組を支援

トチの実を使った
とちもちづくり



フキノトウ
つみツアー

出典：京都府HP

特産品の開発 (和歌山県北山村)



- ・じゃばら栽培は北山村を過疎から守る産業になりうるとして、8年以上かけて特産品化

- ・現在は、TV放映等により予約が殺到し、生産が需要に追いつかない状況。年間売上は1億円超

じゃばらを使った
商品を開発



出典：北山村HP

農商工連携の取組を促進

養鶏業者と梅干し製造業者 が連携し商品をブランド化

- ・梅干し製造業者が梅酢を活用し、養鶏飼料材料を開発。



紀州うめどり
うめたまご

【和歌山県日高郡】

中核団体：(株)紀州ほそ川

木の伐採から工務店販売までの 一貫体制を確立

林業－乾燥業－製材業－輸送業－販売業



- ・新乾燥技術と連携効果により、国産木材の品質を高め、輸送コストの安定化を加え、価格の安定化を実現

中核団体：(株)理創

【大阪府大阪市】

出典：中小企業基盤整備機構

農山漁村集落の生活を重層的に支える広域生活圏の形成

各市町村・集落が必要な都市・生活機能をフルセットでもたず、地方中心市等へ集約化又は都市機能を分担

交通・情報通信基盤の整備等ネットワークの強化

分かりやすく、使いやすい公共交通の実現(京丹後市)

- ・上限200円バスの導入により利用者が大幅に増加
- ・対象路線を市内全路線に拡大

対前年

乗車人員 約1.9倍

運賃収入 約1.3倍

※H19.9時点における前年との比較

路線拡大で便利になりました

9月30日までの
久美浜駅～峰山駅前間

880円が

経ヶ岬～網野経由～峰山駅前間

830円が

10月1日から
200円に

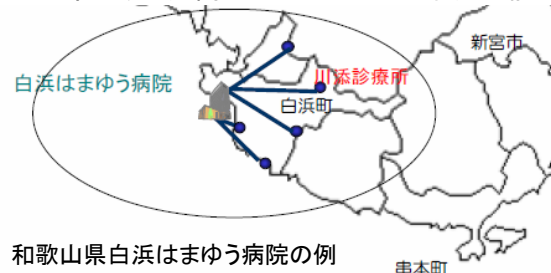


遠隔医療の推進 へき地診療支援(和歌山県)

- ・高齢化に伴い増加する疾患の放射線画像および超音波静止画像を専門医が診断・助言
- ・在宅療養者へのテレビ電話による医療指導

※ブロードバンド基盤整備5カ年計画(～2010)

ほぼ県全域で超高速インターネットが利用可能に



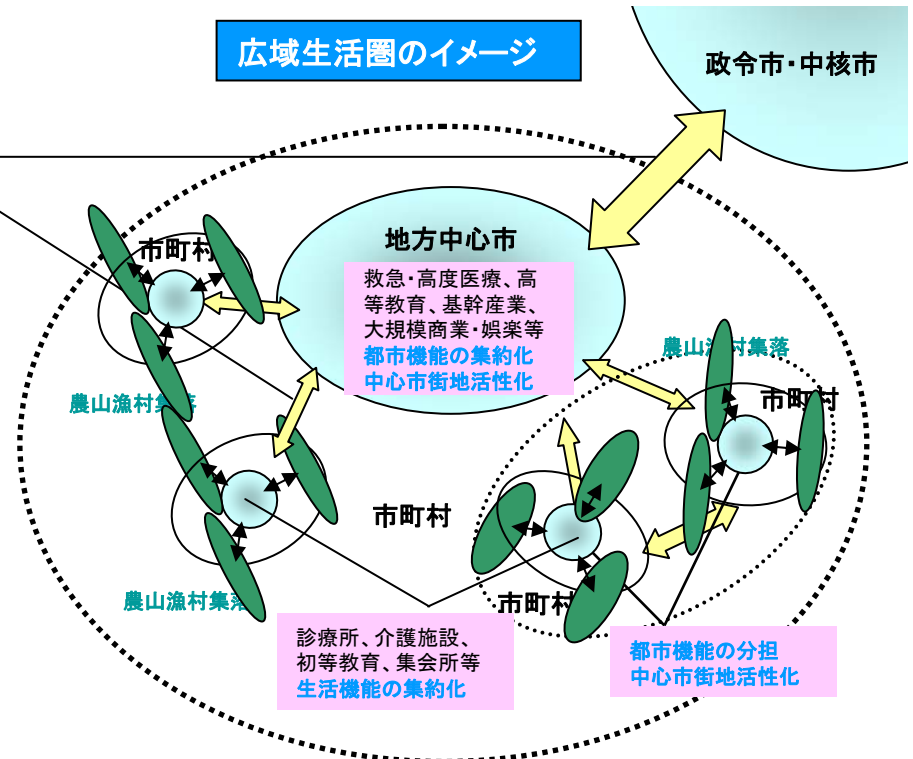
和歌山県白浜はまゆう病院の例



串本町

広域生活圏のイメージ

政令市・中核市



地域リーダーの育成

- ・大学院大学の開設等により、企業・行政OB等の中から、経営感覚のある地域・コミュニティづくりのリーダーを育成

10. 広域医療プロジェクト

概要

関西全域で救急医療30分圏域*を実現

*救急医療を早期に受けられる体制として、第三次救急医療機関まで概ね30分での搬送、またはヘリでの運行可能圏域の拡大を目指す。

【プロジェクトの代表例】

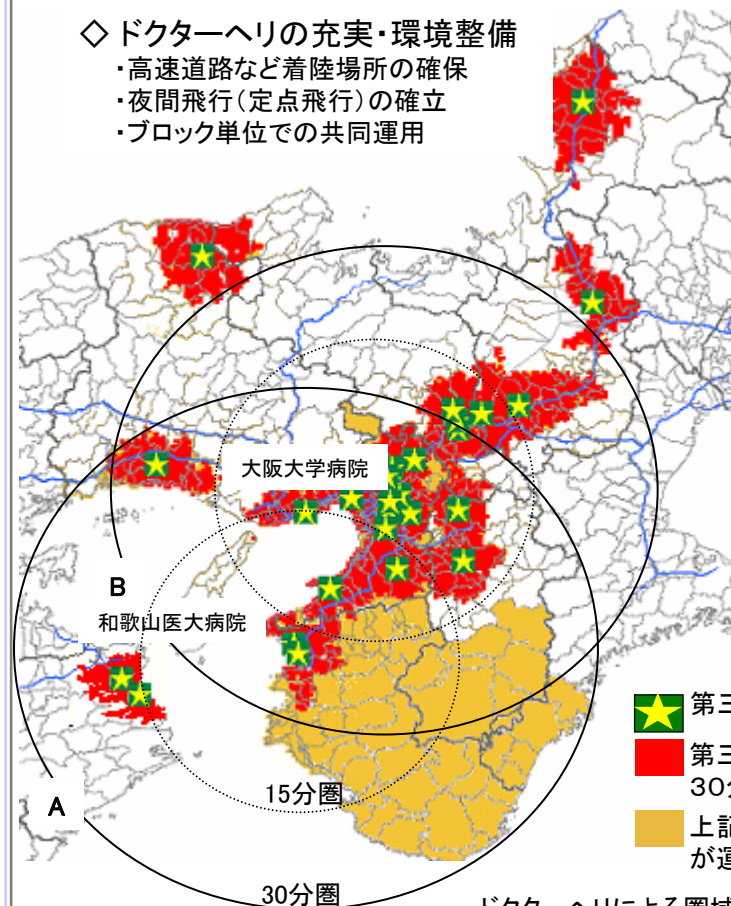
第三次救急医療機関までの搬送圏域を拡大

◇ドクターヘリの充実・環境整備

- ・高速道路など着陸場所の確保
- ・夜間飛行(定点飛行)の確立
- ・ブロック単位での共同運用



出典：和歌山県立医科大学HP



ドクターヘリによる圏域

- A 和歌山県立医科大学付属病院から30分の運行可能圏域(30分で100km)
B 大阪大学病院から30分の運行可能圏域(30分で100km)

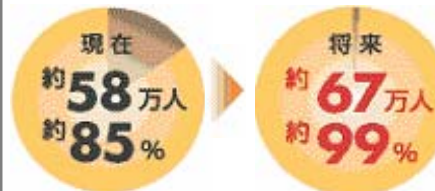
出典：和歌山県資料、NITASより作成
[現況] 2004年3月末道路ネット、
H12国勢調査を基にしたメッシュ人口

第三次救急医療機関までの搬送時間を短縮

◇京奈和自動車道の開通により30分圏域が拡大

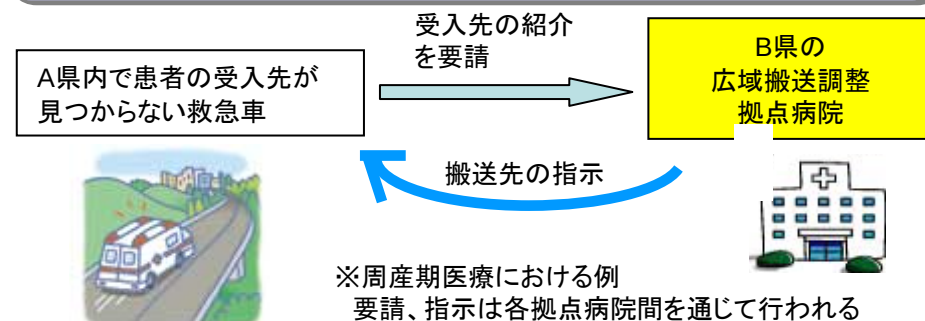
第三次救急医療機関から30分圏域

紀北地域のほぼ全域が30分圏域に！



出典：国土交通省作成

府県間の連携による広域搬送調整拠点病院の設置



11. 広域防災・危機管理プロジェクト

概要

1. 様々な自然災害に対応した防災・減災対策
2. 基幹的広域防災拠点の整備等による広域防災・危機管理体制の確立
3. 広域防災力の向上

【プロジェクトの代表例】

戦後最大規模の洪水に耐える河川整備

治水施設の整備

- ・堤防強化対策の推進
- ・引堤、河道掘削による流下能力の確保
- ・貯留施設の整備（遊水地、ダム等）
- ・地域特性に応じた治水対策（輪中堤等による水防災対策事業）の推進



上野遊水地 出典：国土交通省作成

基幹的広域防災拠点の整備

- ・防災体制の要となる基幹的広域防災拠点の整備

- ・関係自治体からの防災情報の一元化
- ・被災地への救援物資の効率的な配給

■ 基幹的広域防災拠点候補地

司令塔機能	大阪都心地区 神戸東部臨海部地区
高次支援機能	京阪奈地区 堺2区 三木総合防災公園

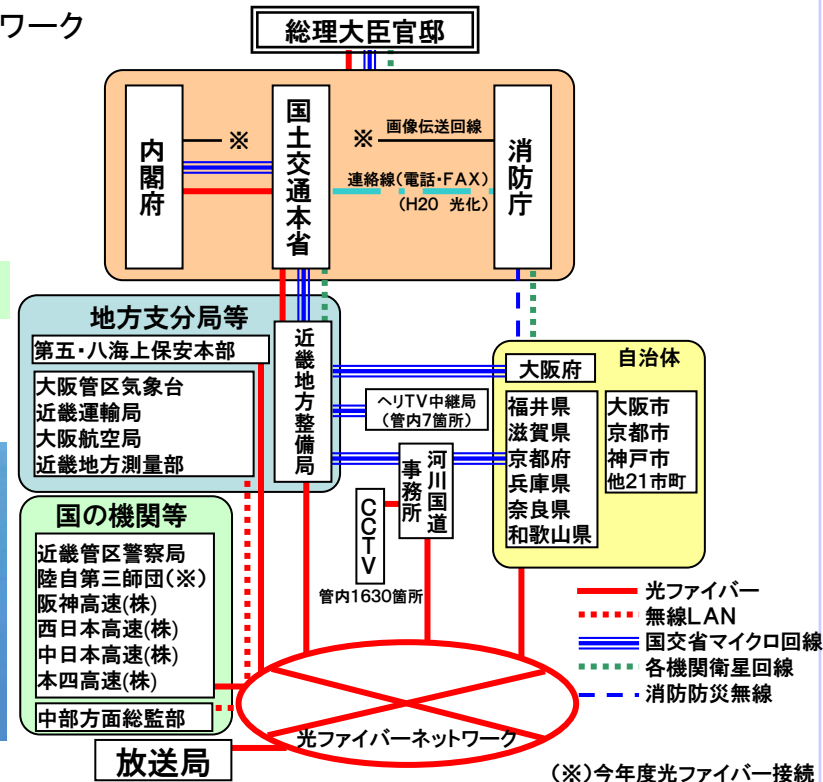
広域防災情報の共有・発信

- ・国の機関と自治体等との映像・画像等の情報に関する通信環境の強化

- ・管内CCTVを自治体等から自由に選択できる環境の構築
- ・自治体が収集する映像・画像情報の受信環境の構築
- ・ヘリテレ映像配信システムの充実

近畿情報ネットワーク (イメージ)

出典：近畿地方整備局



住民への防災情報の提供例

地上デジタル放送により、地域住民に河川災害等の防災情報をリアルタイムに提供



災害情報画面

※NHK報道資料より